

2017年 秋のRYLAセミナー報告書

2017年10月7日(土)・8日(日)・9日(月・祝)

ホテル阪急エキスポパーク

青少年の 夢と希望



主 宰：2017～2018年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 片山 勉
主 管：2017～2018年度 国際ロータリー第2660地区 青少年活動委員会
ホスト：国際ロータリー第2660地区 豊中ロータリークラブ

RYLA

目次

スケジュール	1~3
開講式	4
開講宣言	5
主宰者挨拶	6
役員挨拶	7
基調講演	8
ロータリー財団講義	9
特別講演	10・11
会員講義	12・13
閉講式	14
所感	15・16
フォトギャラリー	17~26
登録・受講者数一覧	27
収支決算報告書	28
メモリアル DVD	29

スケジュール

1

日目

10月7日(土)

時 間	内 容		担 当
12:00	ホストクラブ 会員集合	会場案内・会場設営・受付準備	横田・矢口・矢野
12:30	TEAM RYLA 受講生集合	受講生7班分け 受講生荷物預り	米田 ウォンジ
13:00	受付準備	登録者確認・受講生会場	矢口
13:30	受付開始	ガバナー・パストガバナー 来賓・地区関係者 ロータリアン出席者	北村 横田
14:00	開講式	開講式 開会点鐘 閉会点鐘	村司
14:00	基調講演	平川 克美 氏控室へ案内	岩本
14:30	基調講演	平川 克美 氏 司会・講師紹介	岩本
16:00	写真撮影	集合写真	
16:30	チェックイン手続き	鍵渡し各部屋へ	
17:00	アイスブレイク	マシュマロタワーゲーム ロータリーパパ・ママ会談	TEAM RYLA 八木・徳山・古川
19:00	夕食	ビュッフェ型式	TEAM RYLA ロータリーパパ ロータリーママ
20:00		各班で歓談	TEAM RYLA ロータリーパパ ロータリーママ
20:45	翌日の打合せ		
21:00	入浴・就寝		

時 間	内 容		担 当
6:30	受講生集合	体操・ウォーミングアップ	TEAM RYLA ウォンジ
7:30	朝食	バイキング型式	
8:50	受講生集合	受講生会場へ誘導	村司 米田
9:00	研修	貿易ゲーム	TEAM RYLA 古川 ロータリーパパ ロータリーママ
12:00	昼食	カレーライス	
13:00	研修	ロータリー財団 宮里 唯子 氏	村司
13:30	特別講演	吉川 秀樹 氏控室へ案内	加藤
14:00	特別講演	吉川 秀樹 氏 司会・講師紹介	加藤
15:30	写真撮影	集合写真	
16:00	研修	野外研修	TEAM RYLA 森本 ロータリーパパ ロータリーママ
18:15	夕食	松花堂弁当	
18:45	研修	ロータリー会員講義 50分/1人	畑田 福盛
21:00	懇親会	当日の反省 翌日の打合せ	TEAM RYLA ロータリーパパ ロータリーママ
22:00	入浴・就寝		

スケジュール **3** 日目

10月9日(月・祝日)

時間	内容		担当
6:30	受講生集合	体操・ウォーミングアップ	TEAM RYLA 徳山
7:30	朝食	バイキング型式	
8:50	受講生集合	受講生会場へ誘導	米田
9:00	研修	グループ発表の準備	TEAM RYLA ウォンジ ロータリーパパ ロータリーママ
10:00		受講生全員 1分間スピーチ	
11:00		ビデオ撮影	
11:30	昼食	松花堂弁当	
12:30	研修	グループ発表	小牧 TEAM RYLA ウォンジ
14:00	閉講式	閉講式 開会点鐘 閉会点鐘	小牧
14:30	写真撮影		
15:00	解散		



開 講 式

日 時：2017年 10月7日(土) 14:00~14:30
司 会：豊中ロータリークラブ 幹 事：村司辰朗

○開会点鐘

豊中ロータリークラブ 会長 佐川正治

○国歌斉唱 「君が代」

○ロータリーソング 「奉仕の理想」

豊中ロータリークラブ ソングリーダー 森本博明

○開講宣言

豊中ロータリークラブ 会長 佐川正治

○地区役員紹介

豊中ロータリークラブ 幹事 村司辰朗

○主宰者挨拶

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 片山 勉

○役員挨拶

国際ロータリー第2660地区 パストガバナー 泉 博朗

国際ロータリー第2660地区 ローターアクト委員会 委員長 山本博之

○閉会点鐘

豊中ロータリークラブ 会長 佐川正治

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和 めぐる歯車いや輝きて

永久に栄えよ

我等のロータリー ロータリー

秋のRYLAセミナー 開講宣言

豊中ロータリークラブ 会長
佐川 正 治



皆様、こんにちは。ただいまご紹介いただきました、豊中ロータリークラブ会長の佐川でございます。

国際ロータリー第2660地区のRYLAセミナーが、ここ阪急エキスポパークで開催されるにあたり、ホストクラブを代表して、御礼申し上げます。

今回のセミナーには、ロータリアンはじめ受講生、TEAM RYLA 等、多数の登録、ご参加を頂き誠にありがとうございます。今回のセミナーは豊中ロータリークラブの特色を生かし、米田実行委員長（本日は体調を崩されご欠席ですが）を中心として座学をメインに研修を組んでおります。

本セミナーでは、「青少年の夢と希望」をテーマに、この後、平川克美先生に「新リーダーシップ論～右肩下がりの時代を生きる～」の基調講演を、明日は吉川秀樹先生の「大切なものは目に見えない～相手の立場をわかる人になろう～」の特別講演を予定しております。また、研修としてロータリー財団のお話を宮里唯子様から、そして当クラブから畑田会員、福盛会員の話者を予定しております。

初めて会った仲間たちと、万博の行われ

た会場で経験豊富な講師の先生方のお話を身近で聞くとともに、TEAM RYLA やロータリーパパ・ママと触れ合い、またその会場の万博周辺の探索と、盛りだくさんの内容になっております。

RYLAセミナーは、共同生活を通じて、心を開き、語り合い・親交を深めるとともに、善き指導者としてリーダーシップを発揮してもらうことを目的としております。今日から3日間のセミナーを通じて皆さんが飛躍の第1歩を踏み出せることを心から祈念して、私の開講宣言とさせていただきます。





秋のRYLAセミナー 主宰者挨拶

国際ロータリー第 2660 地区 ガバナー
片山 勉



10月7日(土)～9日(月・祝日)開催の秋のRYLAセミナーに三連休にも拘らずお忙しい中をご参加頂きましたロータリアンとTEAM RYLAの皆様にご心から感謝申し上げます。

今回のテーマは「青少年の夢と希望」であり受講者の皆様にとって、この三日間のセミナーを通して自己啓発・自己研鑽の機会になることを願っています。

RYLA (ROTARY YOUTH LEADERSHIP AWARDS) は1970～71年 国際ロータリーで公式に採用され、1976年6月に日本では初めて大阪府立羽衣青少年センターで実施されました。その目的はRYLAを通じて地域社会の若者たちが、リーダーや良き市民としての資質を養い「人間として成長する機会」をロータリークラブが提供するプログラムとして今日まで継続されています。

RYLAセミナーは座学の持つ教育力、また多様な人々との出会い、交流・コミュニケーションやグループ活動を通じて人格・倫理感・若い人達が直面する課題について議論する機会となります。

受講生の皆さんが、これまで知らなかったこと、気がつかなかったことを学び、またリーダーシップも決まったスタイルはありませんが、明るい笑顔や高潔な人間性・美意識(してはならないこと、すべきこと)の判断が出来ること)の重要性を理解されることと期待しています。

そして、これからの学生生活や社会人生の中で、このセミナーを通じて学ぶことを活かし、人としてリーダーとして成長されることを願っています。

最後になりましたが、地区内ロータリークラブの皆様のご登録とご理解に感謝し、ホストクラブを自発的に引き受けいただきました豊中ロータリークラブ様には、体調を崩されました米田実行委員長に御見舞い申し上げますと共に、佐川会長様はじめ皆様に、そしてTEAM RYLAの皆様にお世話いただき感謝申し上げます。



秋のRYLAセミナー 役員挨拶



国際ロータリー第 2660 地区 パストガバナー
泉 博 朗



この度は、豊中ロータリークラブのホストにより「青少年の夢と希望」をテーマにした「RYLA セミナー」、いわゆる、ロータリーの青少年リーダーシップ養成のプログラムにご参加いただき有難うございます。本日は、後ほど平川克美先生により「新リーダーシップ論」についてのご講演、明日は吉川秀樹先生の「大切なものは目に見えない」についてのご講演です。私どもでも、このように素晴らしいお話を立て続けに伺える事は、めったにないことです。今、世の中の出来事が、世界規模で起こっています。

しかし、私たちの行動基準は未だに、個人の思いが中心であります。それは未知のことは考えようがないので仕方ないことです。ならば、見識を広めることが大切になってくるわけであります。そのためには、まず、状況を理解するためにいろいろなお話を伺うことは最も有効なことであります。このRYLA セミナーは皆様にとってまさに出発点となるわけであります。今回学んだことを、今後の人生に活かしていただきたいと願っております。



【基調講演】

新リーダーシップ論

～右肩下がりの時代を生きる～



平川 克美

文筆家
株式会社ラジオカフェ
代表取締役
立教大学大学院客員教授
早稲田大学講師

2009年を境にして、日本の総人口が急激に減少してきています。この現象は、世界中の先進国でも起きており、歴史上初めての出来事でもあります。

現代のわたしたちの社会のシステムは、すべて人口増大局面＝経済成長局面で作られたもので、その代表格は、経営と資本を分離して資本調達をする株式会社だったわけです。

人口が減少し、経済成長が望めなくなった時代には、これらのシステム（株式会社、年金、保険）が変調をきたすこととなります。

これからの社会に必要なことは、限られたパイを分け合うことであり、極端な敗者を生み出さないような相互扶助的な価値観を醸成してゆくことです。さもなければ、ひとびとは希少なリソースを奪い合って闘争することになるでしょう。

望まれるリーダー像は、競争に打ち勝つために、組織の競争力を最大化するように

全員を引っ張るような軍隊式のリーダーではなく、組織からこぼれ落ちていく弱者を背後から支えていく、登山隊の最後尾に就くリーダーのような人物像なのです。つまり、疲弊して隊列からこぼれ落ちていくひとを背後から支えて、全員を山頂まで連れていくようなリーダーです。この「しんがりの思想」こそ、これからの社会にとって必要な考え方なのです。



ロータリー財団の
2つのプログラムについて国際ロータリー第 2660 地区財団委員会 委員長
宮里唯子

RYLA 受講生の皆様に、ロータリー財団のプログラムの中でも、特に若者の理解や活躍が期待される二つの財団プログラムについて御説明致します。拙いお話で恐縮ですが、受講生の皆様に RYLA に参加して良かったと思って頂けるような僅かでも有意義な時間となれば幸甚です。

〈ポリオ・プラス〉

ポリオ（急性灰白髄炎・小児麻痺）は 5 歳以下の子供に多発する感染症で四肢の急性弛緩性を引き起こす恐ろしい病気です。治療法はありませんが、ワクチンで必ず地球上から撲滅が可能です。国際ロータリーは 1979 年にフィリピンで 600 万人の子供にワクチンを接種して以来、撲滅活動に取り組んできました。その結果、今年度 10 月現在、アフガニスタン 6 件、パキスタン 4 件（野生株による発症）となり、まさに「あと少し」です。ポリオ撲滅宣言には、3 年にわたり野生株による発症がゼロとなる必要があるわけですが、終息期には経口生ワクチンではなく不活化ワクチンで二次感染を防がなければなりません。生ワクチンはポリオウィルスの病原性を弱めたもので免疫効果は高く、特に大規模～小規模流行期には有効ですが、ウィルスが子供の腸内で増殖し排泄されると、衛生環境が乏しく予防接種を受けていない地域では他の子供が感染する可能性があります。散発期～終息期に必要な不活化ワクチンは、生ワクチンに比べ高価ですが免疫力が獲得しにくく、4 回接種する必要があるうえ、注射ですから医療技術者による接種が必要です。また、二次感染は 72 カ国にある 145 の研

究所が絶えず監視しなければなりません。ポリオ撲滅は大変複雑で多額の資金が必要ですが、人類史上天然痘に続き必ず撲滅が可能な感染症なのです。ポリオという病気が日本にもあったことさえ知らない若者にも、アドボカシー活動（政府関係者への働きかけ）、仲間同士や地域社会におけるポリオの認識向上、そして募金活動への理解ならきっと出来るはずで

〈ロータリー平和センター〉

国際および地域レベルで平和を構築するリーダーの育成を目的に、2002 年に世界の有名 7 大学に平和センターが創設されました。そしてここで学び、平和の為に活躍する人材に授与されるのがロータリー平和フェロシップ（奨学金）であり、奨学生は平和フェローと呼ばれます。平和フェロシップには 2 種類のオプション、「修士号取得プログラム」と「専門能力開発プログラム」があり、毎年それぞれ最高 50 名の奨学生が選ばれます。前者は“未来のリーダー”、後者は“明日のリーダー”を育てるとされ、卒業後は全世界で元平和フェロー達は非政府組織（36%）、政府機関（15%）、国連機関（6%）などで平和構築の為に活躍しています。フェローを送り出したロータリー会員は、元平和フェロー達の平和への献身を通して、平和構築の難しさや紛争の犠牲者の痛みを知り、一層世界平和のために何ができるかを考えさせられます。受講生の皆様御自身、あるいはお友達で、世界平和のためにこれから活躍していきたいと思われる方々には是非ご応募頂きたい奨学金制度です。

【特別

大切なものは ～ 相手の立場をわ



吉川 秀樹

大阪大学 理事・副学長
大阪大学医学部整形外科 教授

「大切なものは目に見えない」は、1943年に出版された、フランスの飛行士・小説家であるサン・テグジュペリの代表作『星の王子さま』のメインテーマである。飛行士時代に、5回の航空機事故に会ったこと、多くの幸せや不幸に出会ったこと、空からは目に見えるものと見えないものがあることに気づき、最後の作品『星の王子さま』の執筆に至る。我が国では、室町時代の能楽師、世阿弥が、著書『風姿花伝』に、「秘すれば花」として、目に見えないもの、隠されているものの大切さを弟子たちに伝えている。能楽の面白さは、能面に隠れた演者の顔が見えていないこと、一人の能楽師が、少女、老人、鬼などを演じることができる点であると述べている。

大阪大学の源流は、江戸末期、緒方洪庵が大坂に開いた適塾にある。洪庵は、医師、蘭学者で、福沢諭吉や大村益次郎を始め、多くの人材を輩出した。名を求めず、利を

求めず、あふれるほどの実力がありながら、しかも他人のために生き続けた。洪庵は、目に見える肩書や金銭ではなく、目に見えない大切なものに価値を見出し、病人や弟子たちへ惜しみない愛情を注ぎ、幸せな生涯を送った。昭和の碩学、「平成」の元号の考案者である安岡正篤は、人間は、(1)目に見える要素「付属的要素(知識、技能など)」(なくても人間であるが、生きていく上であった方がよいもの)、(2)目に見えない要素「本質的要素(徳性、情緒など)」(これがなければ、形は人間であっても、人間でない)の2つの要素から成り、「本質的要素」こそが、幸福の根源であることを説いている。

さて、現代の我々は、地位、財産、学歴、偏差値、資格など、「目に見えるもの」にとらわれ、「目に見えるもの」を目標に競っている傾向にある。果たして、目に見えるものだけを追求して、心の平穏や幸福が得ら

講演】

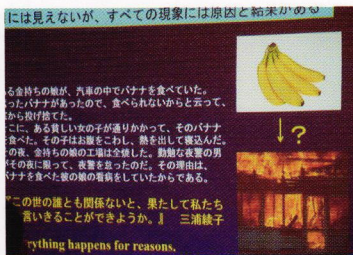
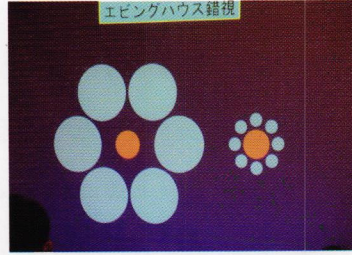
目に見えない かる人になろう ~

れるだろうか？航空機事故や医療事故においても、機器の故障・不備などによるものよりは、人的要因により起っていることが多い。人的要因は、機長や医師の技量・資格などテクニカルスキル（目に見えるもの）と、リーダーシップ、状況判断、意思決定、チームワークなどノンテクニカルスキル（目に見えないもの）に分類される。近年、事故の原因の多くは、ノンテクニカルスキルにより起きていることが明らかとなってきた。従って、航空機事故の対策と同様、医療安全の領域でも、これまで暗黙知と考えられていたノンテクニカル

スキルに関する教育・訓練の重要性が指摘されている。本講演では、『目に見えるものと、目に見えないもの』『幸せになる方法とは』『失敗・事故の原因と対策』について、古今東西の文献、書籍、事故の実例等の画像を供覧しながら解説する。



【講演中に登場した「だまし絵」】





会員講義

ロータリーの心と実践

豊中ロータリークラブ

畑 田 耕 一

～ロータリーの心と実践についての語ら
いは、RYLA セミナーの主目的である青少年
の指導力開発に深く関わるものであること
を述べたうえで、次のようなお話をした～

ロータリークラブは、1905年、シカゴ
の青年弁護士ポール・ハリスが「友情とビ
ジネスを混ぜ合わせたら、友情もビジネス
も増えるのではないか」と3人の友人と語
り合って発足させたもので、その理想は人
のニーズを良く汲み取って、それを理想的
な形で満たすこと、すなわち Ideal of
Service (奉仕の理想) である。また、標語は、
社会奉仕、国際奉仕の人道的奉仕の理念を
表す Service above Self (超我の奉仕) と職
業奉仕の理念を表す One profits most who
serves best (最もよく奉仕する者、最も多
く報いられる) であり、これらはまさに奉
仕の哲学とその実践的な倫理原則を示すも
のである。ロータリーの奉仕は基本的には
個人奉仕であり、ロータリーの社会奉仕に
関する方針に記されている「ロータリーク
ラブでの綱領 (ロータリーの目的) に基づ
く諸活動は、クラブの会員に奉仕の訓練を
施すために考えられた、いわば研究室の実
験としてのみこれを見るべきである」の代

表例が、地域社会の若い人々の指導力およ
び善良な市民としての資質や個人の能力を
伸ばすことにロータリアンが直接関与でき
る特別な機会を設けることを目的とする
RYLA セミナーである。

ロータリーの目的 (The Object of Rotary)
の日本語訳はよく考えて作られたものでは
あるが、それでも原文の意味を完全に伝え
きれていないところがあるようにも思う。
ロータリーは英語で考え、英語で作られた
ものであることを忘れてはならない。The
Object of Rotary の内容を自分自身でしっ
かりと理解したいと思われる方は、是非と
も英語の原文を、辞書を片手に数日かけて、
じっくりとお読みいただきたい。最後に、
職業奉仕を含む奉仕活動におけるロータリ
アンの言行の自己評価のためのテスト形式
の基準として導入された四つのテストにつ
いても英文で説明し、文中の Truth および
Fair について詳しく考えた。

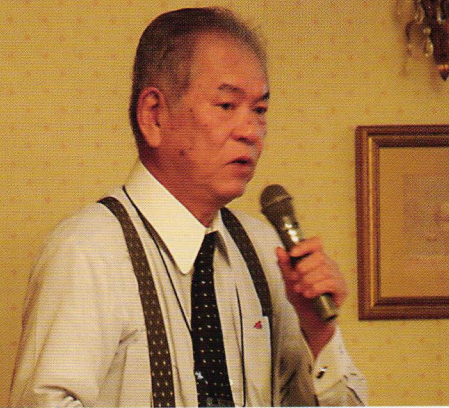
～この研修講演はいわゆる双方向授業的
に参加者との話し合いを交えて行った。
RYLA 参加者の数名から「少し難しかった
が哲学的なところが面白かった」という意
見をいただいた～

会員講義

社会人(リーダー)としての
マナー・エチケット

豊中ロータリークラブ

福盛康友



1. 気力 = 耐力 = 行動力 ⇒ 健康の証

↓ ↓ ↓

やる気 ねばり フットワーク

2. 目配り = 気配り = 心配り ⇒ 他人達

との差別化につながる

↓

自分が嫌な思いをした事は他人にするな

自分がうれしい、ありがたいと思った事は

他人達にもしてあげる

↓

自分の価値が上がる・仲間が増える

3. 自分の立場を誤解していませんか

⇒ いつまでもあると思うな、親と金

4. 職業・男・女・年上・年下に関係なく

⇒ 礼儀を重んじる事

5. 服装の乱れは心の乱れ

⇒ 第一印象が決めて

6. 常に行動は、もっと早く・もっと簡単に・

もっと安く・もっと安全に、を頭に入れて

行動する事

7. チームでの行動 ⇒ 報告・連絡・相談は出

来ていますか

↓

チームワークの構築

8. 自分の常識が世の中の常識とは限らない

↓

日本の常識が世界の常識ではない

9. 自分のファンやサポーターを社内外で作る

⇒ スムーズに仕事出来る = 効率が上がる

10. 経営者(上司・リーダー)は利益を出す事

はさほど難しいことではないが、人を育て

る、人を使う事が一番難しい ⇒ 価値観の

違い ⇒ 全てを共有すれば利益が出る

11. 多趣味であれ ⇒ 相手に合やす事が出来

る ⇒ 会話が弾む ⇒ 一目置かれる

12. 食事のマナー

①常に両手は机の上に

②食器を持ち上げて食べて良いのは和食のみ

13. 容姿のマナー

①見苦しい服装は相手に不潔感を与える

14. 着座のマナー

①上座・下座を間違えない事

15. 挨拶のマナー

①名刺の出し方、受取り方

16. 雑学の必要性 ⇒ 会話が弾む

①ステーキの焼き方は?

②桜の開花予想日は?

③支援金と義援金の違いは?

④アンティークとビンテージの違いは?

⑤大阪城の火事?

17. 社会人(リーダー)としてのマナーとエ

チケツトはリーダーの必須条件とも

言える事です。完璧にクリアするように努

力すれば同僚や部下はもちろん、上司に

も一目置かれることでしょう



閉 講 式

日 時：2017年 10月9日(月・祝日) 14:00~14:30

司 会：豊中ロータリークラブ SAA：小牧義昭

○開会点鐘

豊中ロータリークラブ 会長 佐川正治

○地区役員紹介

豊中ロータリークラブ SAA 小牧義昭

○RYLA セミナービデオ報告

○主宰者挨拶・修了証書授与

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 片山 勉

○所 感

国際ロータリー第2660地区 青少年活動委員会 委員長 齋藤清貴

○ローターアクト挨拶

国際ロータリー第2660地区 ローターアクト 代表 三窪真由

○RYLA 旗引継ぎ

豊中ロータリークラブから八尾ロータリークラブへ

○春のRYLA セミナーホストクラブ会長挨拶

八尾ロータリークラブ 会長 菅野茂人

○閉講宣言・閉会点鐘

豊中ロータリークラブ 会長 佐川正治

○ロータリーソング

「手に手つないで」

秋のRYLAセミナー 所感

地区青少年活動委員会 委員長
齋藤清貴

(大阪ユニバーサルシティロータリークラブ)

プログラムを振り返りますと、開講式後の基調講演は立教大学院客員教授・早稲田大学講師であられる平川克美先生から「新リーダーシップ論～右肩下がりの時代を生きる～」と題し、鎌倉時代から増え続けた人口が減少し、これから日本はどうなるのか。殿(しんがり)のリーダーシップが必要と、興味深いお話を頂きました。

今回は2日目にも特別講演がありました。大阪大学理事・副学長であられる、吉川秀樹先生から「大切なものは目に見えない～相手の立場をわかる人になろう～」と題し、絵本「星の王子さま」の一説から始まり、スライドの“だまし絵”を紹介されながら「目には見えないものほど大切なのである。目に見えるものばかりを大切にしていると、誤ってしまうことがある。周りの人を幸せにする事で、自分をも幸せになる」、とお話を頂きました。

ロータリーを知って頂く研修として、ロータリー財団委員長、宮里唯子様から「ポリオ撲滅運動」「平和センター」のお話、豊中ロータリークラブ畑田耕一会員から「ロータリーの奉仕を実践のお話し」がありました。同じ

く豊中ロータリークラブ福盛康友会員からは、ビジネス作法の研修もして頂きました。

そしてチームワーキングでは TEAM RYLA による、アイスブレイクと貿易ゲーム、パパ・ママとの野外研修に座談会と本当に内容の濃い研修だったと思います。

2016年1月に東京で開催された『全国RYLA研究会』で御手洗大会副委員長様が、「グローバル化が急速に加速する中、RYLAも地域で活躍できる若者を育てるだけでなく、彼らがグローバルに活躍できるリーダーシップ養成が必要」とお話しされました。

今回の RYLA セミナーはこの要件を十分に満たしていたと思います。

そしてホストを務めて頂いた豊中ロータリークラブ会員の特性を生かしたセミナーでした。これは2017-2018年度2660地区ガバナースローガン「個性を活かし、参加しよう」、正にこのスローガンに則した素晴らしいセミナーであったと思います。

ホストの豊中ロータリークラブの皆様、ご出席登録を賜りましたロータリアンの皆様に感謝申し上げます。



秋のRYLAセミナー 完了報告及び所感

TEAM RYLAリーダー兼
2017年秋のRYLAセミナーディレクター
田 原 至(ジョン・ウォンジ)

2017年秋のRYLA(Rotary Youth Leadership Awards)セミナーにご参加くださった皆様!大変お疲れ様でした。

楽しかったですか?

RYLA ツリーの目標は達成できましたか?

秋のRYLAセミナーのテーマは、「青少年の夢と希望」でした。子供の時、「夢は何ですか。」と周りの大人たちによく聞かれました。しかし、高校生、大学生になり、社会人になっていくうちに、その質問をしてくれる人が周りからどんどんいなくなってきた気がします。

今回のRYLAセミナーは、周りから夢を聞いてくれる人がいなくなりつつある我々に、自分自身で「夢はなんですか。」と問いかけできる機会になったのではないかと思います。

三日間、初めて会う人と寝食を共にしながら、同じ目標を達成するために力を合わせることをしました。そのうち、お互いの考え方を知り、お互いの夢を知り、お互いの悩みを分かち合い、RYLAセミナーが終わる最終日には、初めて会う人ではなく、よく知ってる友達になっていました。また、その時間を通じて自分を照らしてみることもできました。

初日の基調講演で、「しんがりリーダー

シップ」を学びました。色んなリーダーシップの中、後ろで支えになるリーダーシップが現代のリーダーシップとして注目されていること。現在、自分が置かれている環境に必要な部分であり、とても共感できました。皆さんはいかがでしょう。

実際に、今回のRYLAセミナーの受講生の皆さまの中には、前で引っ張ることも大事ですが、構成員全員が力を発揮できるように支えになるリーダーがたくさんいらっしゃって、運営側としても大変勉強になりました。

最後になりますが、いつも、毎回新しい出会いと学びと感動を与えてくれるRYLAセミナーに関われる機会を与えてくださってる、国際ロータリー第2660地区ロータリアンの皆さまに改めて心から感謝申し上げます。

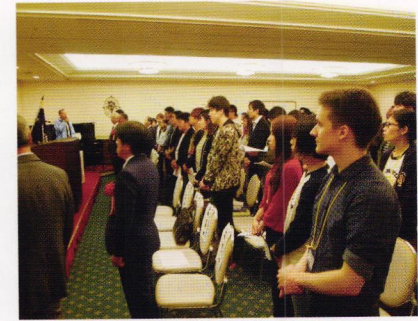
また、新たな感動を与えてくれた受講生の皆さまにお会いできたこと、本当にうれしかったです。

私は、今年でRYLAセミナーに関わって7年目です。10年目になる年には、私の夢である、日韓RYLAセミナーの開催ができるように、これからも精進してまいりますので、ロータリアンの皆さま、RYLA修了生の皆さま、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

ありがとうございました。

秋のRYLAセミナー Photo Gallery 【第1日目】

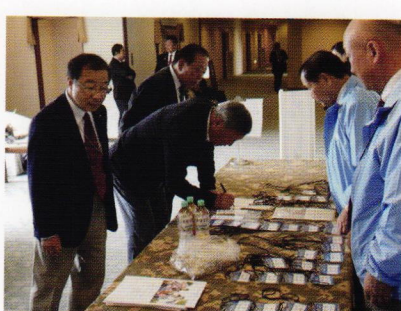
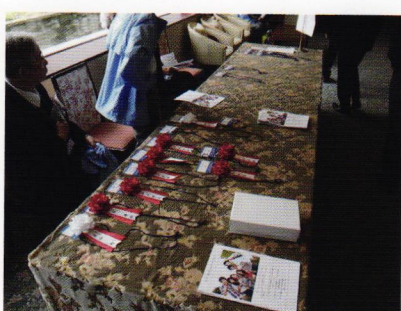
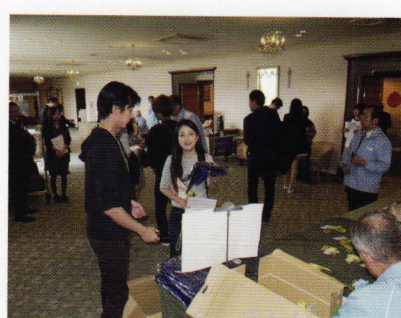
【開講式】



秋のRYLAセミナー Photo Gallery 【第1日目】



【受付】





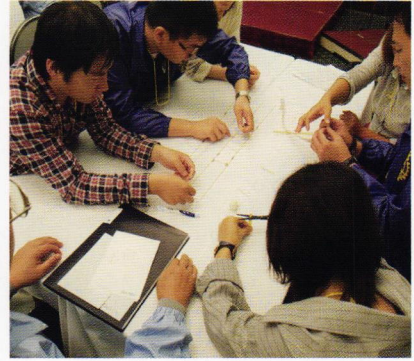
【基調講演】



平川克美先生



【アイスブレイク】 マシュマロタワーゲーム体験

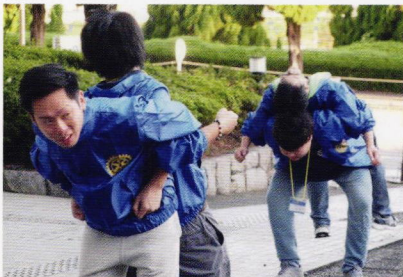
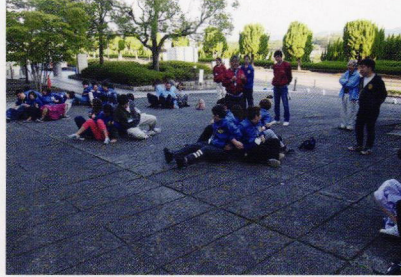


【ディナータイム】



秋のRYLAセミナー Photo Gallery 【第2日目】

【早朝のストレッチ】



【特別講演】



吉川秀樹先生

【ロータリー財団講義】



国際ロータリー第2660地区
ロータリー財団委員会 委員長 宮里唯子

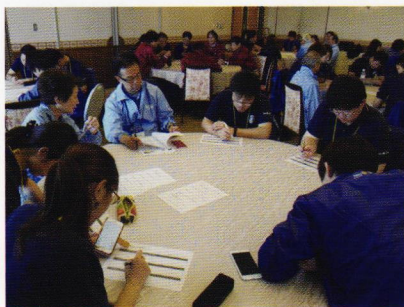


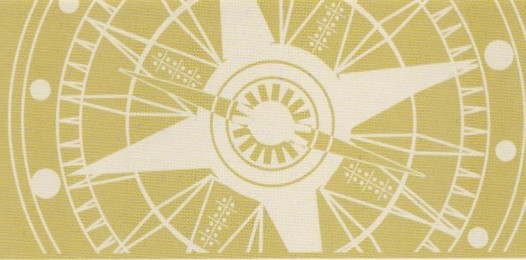
秋のRYLAセミナー Photo Gallery【第2日目】

【受講生、講師、ロータリアン、TEAM RYLA集合】



【研修／貿易ゲーム】





【ロータリー会員講義】

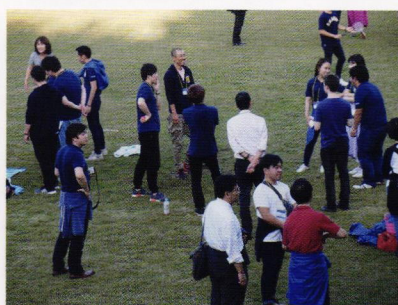
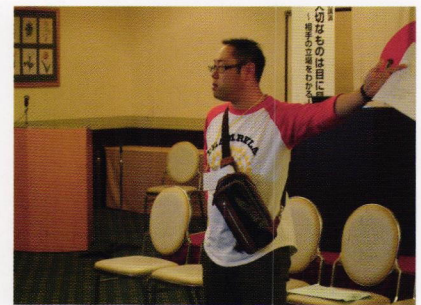


豊中ロータリークラブ 福盛康友 会員



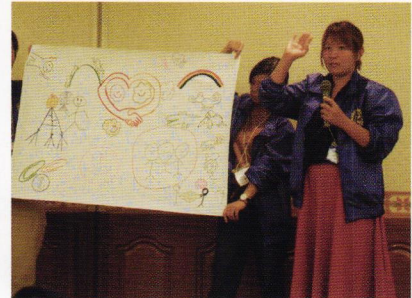
豊中ロータリークラブ 畑田耕一 会員

【研修／野外研修】（万博公園）



秋のRYLAセミナー Photo Gallery **【第3日目】**

【グループ発表】



【閉会式】



国際ロータリー第2660地区ガバナー 片山 勉
国際ロータリー第2660地区ガバナー 片山 勉

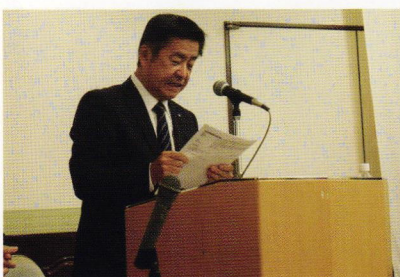
豊中ロータリークラブ 会長 佐川正治
豊中ロータリークラブ 会長 佐川正治



国際ロータリー第2660地区
ロータリーアクト代表 三窪真由
国際ロータリー第2660地区
ロータリーアクト代表 三窪真由

八尾ロータリークラブ 会長 菅野茂人
八尾ロータリークラブ 会長 菅野茂人

国際ロータリー第2660地区
青少年活動委員会 委員長 斎藤清貴
国際ロータリー第2660地区
青少年活動委員会 委員長 斎藤清貴



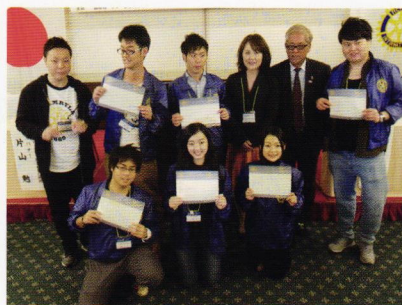
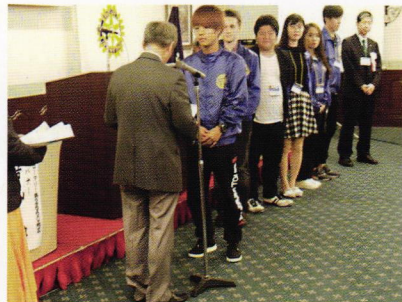
豊中ロータリークラブ SAA 小牧義昭

RYLA旗引継ぎ(次回ホストは八尾ロータリークラブ)

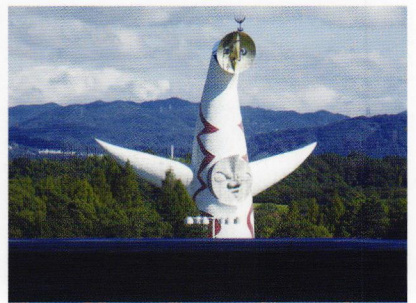
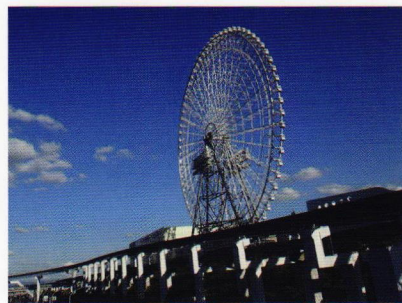
【奉仕と友情の輪】



【修了証書授与】



【ホテル阪急エキスポパーク】



秋のRYLAセミナー

登録・受講者数一覧

	クラブ名	受講生	登録		クラブ名	受講生	登録
1	大東			46	大阪リバーサイド		3
2	大東中央		3	47	大阪咲洲		3
3	東大阪	3	6	48	大阪西北		3
4	東大阪東		3	49	大阪西南		18
5	東大阪中央		3	50	大阪船場		3
6	東大阪みどり		3	51	大阪心斎橋		3
7	東大阪西		6	52	大阪城北	1	1
8	枚方		5	53	大阪そねざき		
9	茨木		5	54	大阪天満橋	1	4
10	茨木東	2	3	55	大阪天王寺		3
11	茨木西		3	56	大阪帝塚山		5
12	池田	1	16	57	大阪東南		3
13	池田くれは	1	30	58	大阪鶴見		3
14	門真		3	59	大阪梅田		3
15	交野			60	大阪梅田東		2
16	香里園		2	61	大阪アーバン		4
17	くずは		3	62	大阪うつぼ	1	1
18	箕面		22	63	大阪淀川	1	7
19	箕面千里中央		12	64	大阪ユニバーサルシテイ		5
20	守口	3	3	65	大阪水都		
21	守口イブニング		1	66	千里		4
22	寝屋川		2	67	千里メイプル		3
23	大阪		34	68	摂津	1	4
24	大阪中央		3	69	四條畷		
25	大阪堂島		2	70	新大阪		3
26	大阪フレンド		1	71	吹田	1	6
27	大阪東	4	40	72	吹田江坂		3
28	大阪東淀ちゃやまち		2	73	吹田西	2	1
29	大阪平野		3	74	高槻		6
30	大阪イブニング		3	75	高槻東		4
31	大阪城南		5	76	高槻西		3
32	大阪城東		4	77	豊中	3	36
33	大阪柏原			78	豊中南		21
34	大阪北		18	79	豊中千里		19
35	大阪北梅田		6	80	八尾	1	20
36	大阪御堂筋本町	2	2	81	八尾中央		1
37	大阪南	1	21	82	八尾東		2
38	大阪みおつくし						
39	大阪中之島		3		小 合 計	12	210
40	大阪難波		3				
41	大阪なにわ				総 合 計	29	502
42	大阪ネクスト						
43	大阪西		2				
44	大阪大手前		3				
45	大阪大淀		3				
	小 合 計	17	292				

収支決算報告書



収入の部	明 細	
地区補助金		2,100,000
受講者参加費	12,000×29	348,000
ロータリアン登録料	6,000×502	3,012,000
合 計		5,460,000

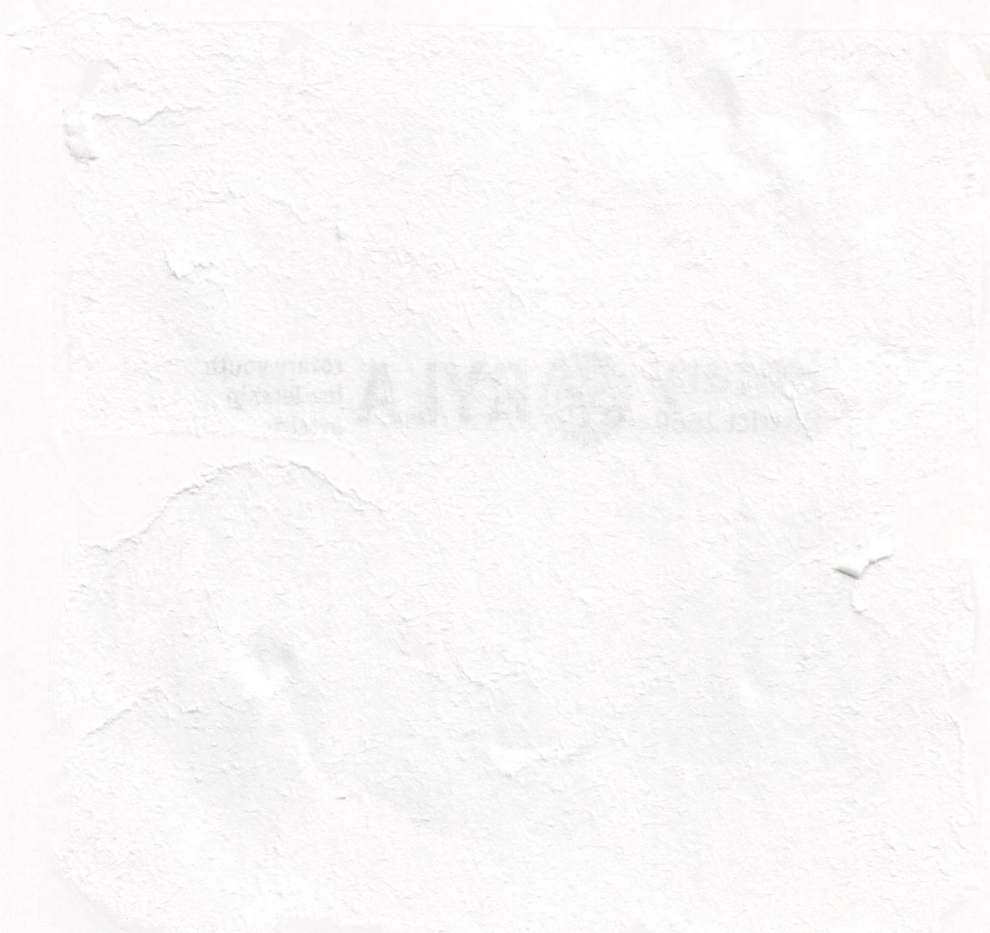
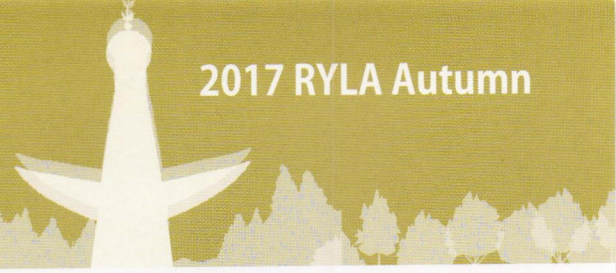
支出の部	明 細	
会場費		3,514,066
講師謝礼		500,000
印刷費	チラシ制作代	71,280
	報告書作成費	828,720
傷害保険		23,084
事務経費	クラブ案内費	60,300
	ネームプレート・文具 他	161,142
	郵送費・手数料 他	61,352
	万博記念公園入場料	11,400
	交通費	57,680
	雑費（飲物代・他）	23,924
	コピー費	57,052
チームRYLA経費		50,000
剰余金	地区に返金	40,000
合 計		5,460,000

秋のRYLAセミナー
メモリアルDVD



2017年10月7日(土)・8日(日)・9日(月・祝)
ホテル阪急エキスポパーク
メモリアル DVD

秋のRYLAセミナー
メモリアルDVD



2017年10月7日(土)・8日(日)・9日(月・祝)
ホテル阪急エキスポパーク
メモリアル DVD

Rotary
District 2660



RYLA rotary youth
leadership
awards